

令和2年6月30日

お客様各位

一般財団法人日本健康増進財団
代表理事 三木 一正

胃内視鏡検査（胃カメラ）再開のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当法人の健康診断業務に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、「胃内視鏡検査（胃カメラ）」を中止させていただいておりましたが、7月1日（水）より再開いたします。

検査再開にあたり、安全性を第一に、日本消化器内視鏡学会の指針に準拠した「感染予防対策の徹底」と「受診環境の確保」を講じますので、検査人数を例年より大幅に制限いたします。

そのため、今年度の胃内視鏡検査(胃カメラ)の実施につきましては、「保険診療」と当財団「スタンダード人間ドック」に限らせていただきたく、お願い申し上げます。また、現在お申込みも多くいただいておりますので、ご予約がとりにくく、受診者様には大変ご迷惑をお掛けしております。

尚、今後の感染拡大の状況によっては、受診者様の安全のため、再び当該検査を中止させていただくこともございます（最終的に年度内に内視鏡検査を受診できない可能性が生じます）。

このような状況から、「今年度の胃検診」におきましては、「胃部X線（バリウム）検査」を第一選択としてご受診いただけましたら幸いです。

皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

※「胃がんリスク層別化検査」（ABC法）をまだお受けにならなかったことがない方には、新たにラテックス法のピロリ抗体測定が可能になった「リスク判定」もおすすめいたします。（本検査は胃がんを見つける検査ではなく、胃がんリスクを確かめる検査です）

敬 具